



エントランスライト ニーライトEJ-19型

取付説明書

保管用

お客様へ

お買いあげありがとうございます。

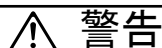
- ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと必ず保管し必要なときにお読みください。
- 施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、工事店・電器店に依頼してください。



上手に使って上手に節電 安全上のご注意

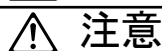
必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。
■表示内容を無視して、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は、絵表示の一例です。）



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。



警告

- 異常を感じた場合、速やかに電源を切る異常が収まったことを確認し、販売店または別紙ご相談窓口にご相談ください。



必ず守る

- 器具を改造したり部品交換をしない
火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。



分解禁止

- ランプは器具表示のものを使用する
間違った種類、ワット数のランプを使用すると、火災のおそれがあります。



必ず守る

- アルカリ系洗剤は使用しない
強度低下による破損のおそれがあります。



禁止



注意

- 照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。
1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。



必ず守る

- 点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない
やけどの原因となることがあります。



接触禁止

- ランプ交換・お手入れの際は、電源を切る
通電状態で行うと感電の原因となることがあります。



必ず守る

使用上のご注意

点灯直後約10分間は、明るさや光色が若干変化します。
周辺温度が変わると、明るさや光色が若干変化します。

器具が点滅を繰り返す場合

天井、壁面の仕上げなどにより反射光が強く器具が点滅を繰り返す場合は、明るさセンサのマスクを中央より少しずつスライドさせ、反射光の量を調整します。

注) マスクを中央までスライドさせると明るいうちに点灯し、朝、消灯が遅くなります。

低誘虫の効果は、虫の種類(すう光性の有無)、周囲の環境(付近に明るい光源がないなど)によって異なります。



マスク

明るさセンサ

ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

ランプが黒化して明るさが低下したり、消灯や点滅を繰り返すとランプの寿命です。ナショナル製ランプをお求めください。
白熱ランプは使用できません。

ランプの交換方法は「各部のなまえと取り付けかた」の手順 **5**、**6** を参照してください。

ランプの種類は器具に表示しています。

お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

明るく安全に使用していただくため、定期的(6カ月に1度程度)に清掃してください。

汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。

この紙は再生紙を使用しています。

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

- 器具の取り付けは、説明書に従い確実に
取り付けに不備があると、
火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。
- 浴室などの湿気の多い場所で使用しない
絶縁不良による火災・感電のおそれがあります。
この器具は防雨型です。
- 土壌のしっかりしたところに設置する
設置に不備があると、器具倒れのおそれがあります。
- 接地工事は、電気設備の技術基準に従い確実に
行う
接地が不完全な場合、感電のおそれがあります。
- 交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災・感電のおそれがあります。

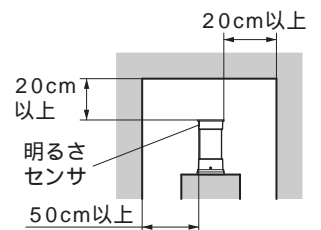
注意

- 温度の高くなるものの近くに取り付けない
ガス機器やその排気筒の近くに取り付けないでください。
火災の原因となることがあります。
- 調光器と組み合わせて使用しない
調光機能が付いた壁スイッチなどの調光器と組み合わせて
使用すると火災の原因になることがあります。
調光器の取り外しが必要です。
- 丸形ケーブル、ケーブル保護管、ケーブル引込穴の
周囲にパテなどを充填し、湿気が器具内に充満しない
ように施工する
絶縁不良による感電の原因となることがあります。
- 水のたまるくぼ地や冠水するおそれのある
場所には取り付けない
火災・感電の原因となることがあります。
- 断面積2mm²以下の丸形ケーブルを使用する
指定以外のケーブルを使用しますと、線のかみ込みによる
感電の原因となることがあります。

取付場所について

- 次の様な場所に取り付けると、明るさセンサ誤動作の原因となります。
- ・ 昼間でも暗い場所・・・明るいうちに点灯し、朝、消灯が遅くなることがあります。
 - ・ 夜間でも明るい場所・・・点滅したり、点灯しないことがあります。
 - ・ 車のヘッドライトや他の照明の光が明るさセンサに直接あたる場所
・・・点滅することがあります。

明るさセンサに自然光が入りやすい向きに器具を取り付けてください。
器具天面・側面から20cm以上、明るさセンサから50cm以上離して取り付けください。
壁スイッチを設けることをおすすめします。壁スイッチを設けないとランプ交換やお手入れの際に
電源をOFFにできません。



仕様

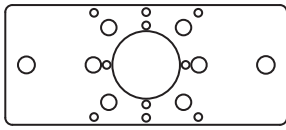
付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

| 使用電圧 | 周波数 | 消費電力 | 付属ランプ |
|--------|-----------|------|---------------------------|
| AC100V | 50/60Hz共用 | 12W | D15形パルックボールスパイラル蛍光灯 (E17) |

各部のなまえと取り付けかた

付属部品

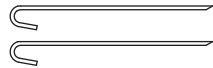
取付板



固定ネジ (4本)



打込棒 (2本)

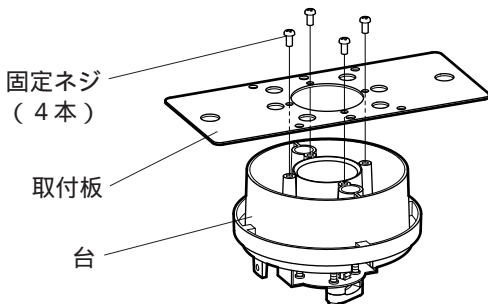


取り付けの前に

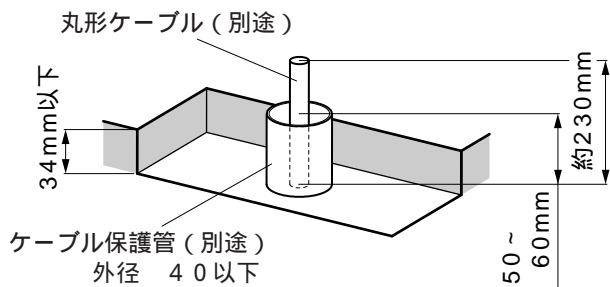
天板取付ネジ(2本)をゆるめて天板・グローブを取り外す
 本体取付ネジ(2本)をゆるめて本体を取り外す

打込棒で地面に固定する場合

打込棒で地面に固定する場合は、あらかじめ台に取付板を取り付けてください。



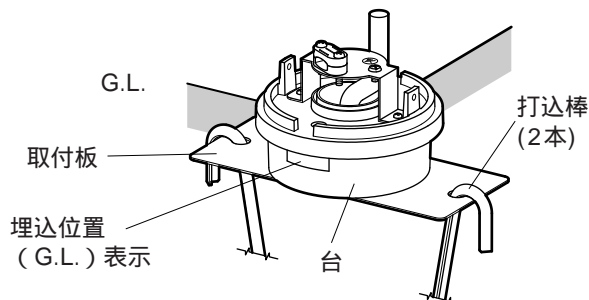
- ・下図のように丸形ケーブル(別途)、ケーブル保護管(別途)をご準備ください。
- ・断面積 2mm^2 (より線)以下 外径 9.6 ~ 13mm の丸形ケーブルを使用してください。



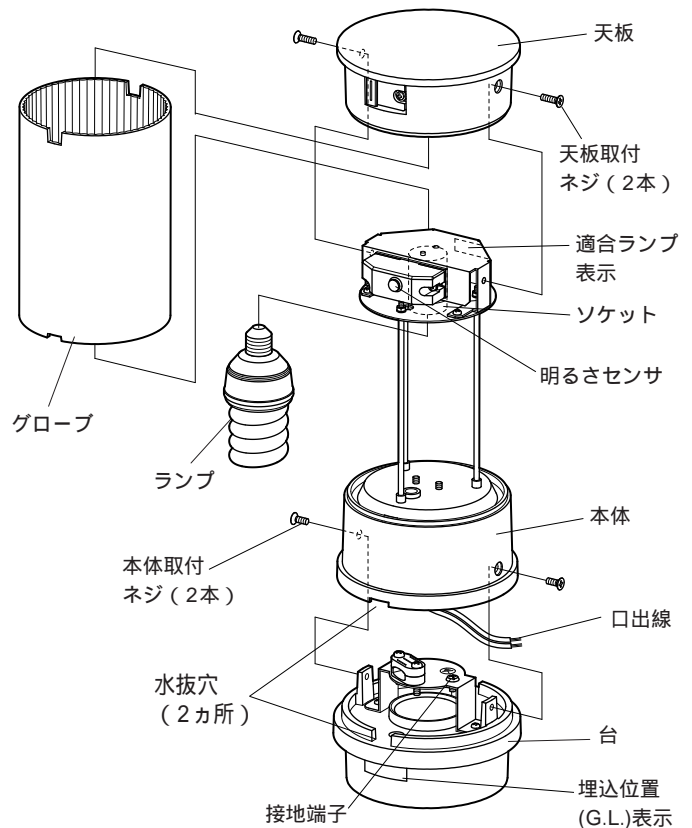
1 台を固定する

ケーブル保護管(別途)、丸形ケーブル(別途)を底板内に引き込み

打込棒(2本)で取付板を固定する

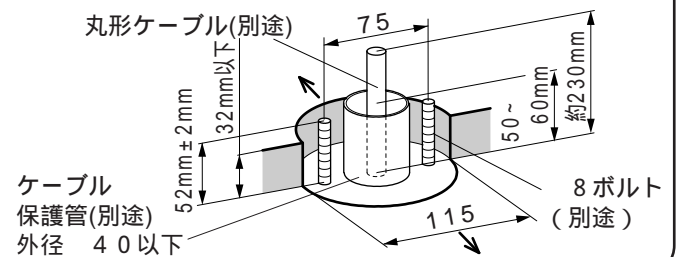


埋込位置 (G.L.) 表示まで土で覆う



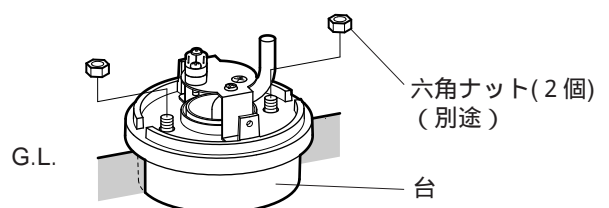
コンクリート等に固定する場合

- ・下図のように丸形ケーブル(別途)、ケーブル保護管(別途)をご準備ください。
- ・型枠などを用いて下図の穴を事前にご準備ください。
- ・明るさセンサはボルトに対して、矢印()のいずれかの方向になります。
- ・断面積 2mm^2 (より線)以下、外径 9.6 ~ 13mm の丸形ケーブルを使用してください。
- ・付属の取付板・打込棒は使用しません。



1 台を固定する

ケーブル保護管(別途)、丸形ケーブル(別途)を台内に引き込み
 六角ナット(2個)(別途)で台を取り付ける

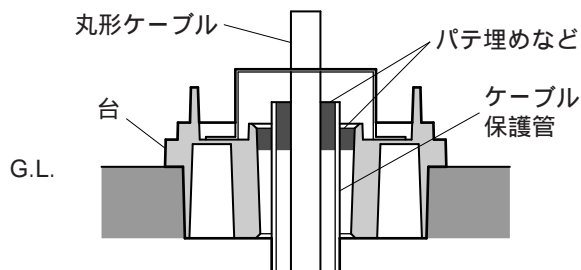


2 ケーブル保護管、丸形ケーブル、台にパテ埋めなどの処理を行う

- ・ケーブル保護管と台とのスキ間及びケーブル保護管と丸形ケーブルとのスキ間を埋めるように充填してください。
- ・配線工事は、電気設備技術基準、内線規程に従ってください。

⚠ 注意

湿気が器具内に充満しないように施工してください。
絶縁不良による感電の原因となることがあります。

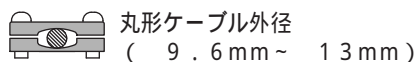


3 口出線に丸形ケーブルを接続する

丸形ケーブルを下図のように加工する。



丸形ケーブルのシース部を電源線押さえで固定してください。
押さえ量はケーブル外径の 1/4 程度としてください。
押さえ込みすぎると絶縁破壊の原因となります。



口出線との接続はスリーブなどにより確実にを行い、
防水テーピングを施してください。
(内線規程 (J E A C 8 0 0 1 - 2 0 0 0) 1 3 3 5 - 7 ~ 9 に準ずる)
絶縁不良による火災・感電の原因となります。

接地端子ネジから D 種 (第 3 種) 接地工事を行ってください。
接続が不完全な場合、感電・火災の原因となります。

接続した口出線は、アングルの上に配置してください。
絶縁不良による火災・感電の原因となります。

4 本体取付ネジ (2 本) で 本体を台に取り付ける

取り付けが不完全な場合、倒壊によるけがの原因となります。

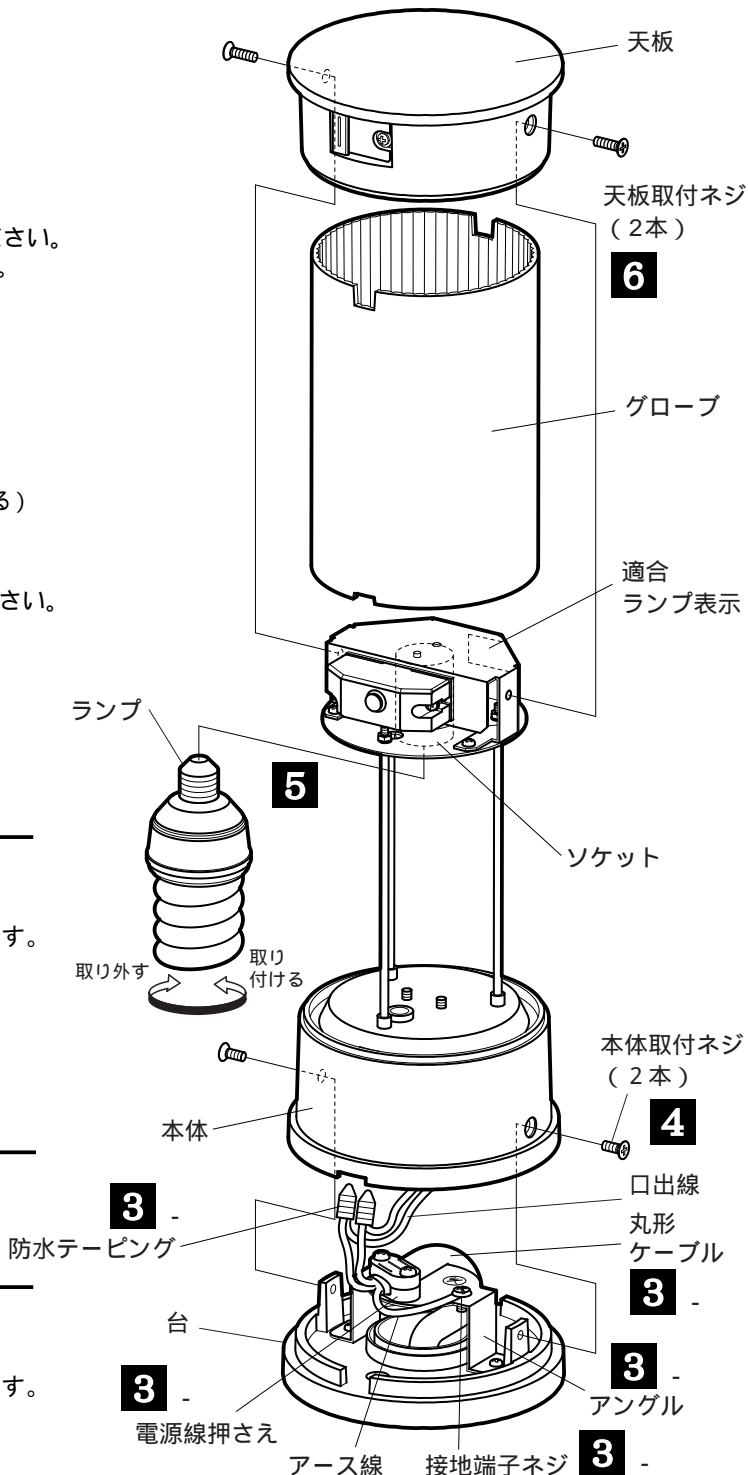
⚠ 警告

丸形ケーブル、口出線のかみ込みにご注意ください。
感電や漏電の原因となります。

5 ソケットにランプを取り付ける

6 グローブを取り付け、天板取付ネジ (2 本) で 天板を取り付ける

取り付けが不完全な場合、倒壊によるけがの原因となります。



取説コード

Z 3 3 6

200705A_1009